

日本神経理学療法学会 第2回 SIGs 参加型フォーラム 2018

1. 会 期 2019年1月12日(土曜日) 9時50分～18時20分
(受付開始: 9時20分)
2. 会 場 楽楽楽ホール(宮城県仙台市太白区長町5丁目3-2)
3. テ ー マ 「神経理学療法学の発展と臨床応用」
4. 大 会 長 阿部浩明(広南病院リハビリテーション科)
(事務局担当者) 大橋信義(広南病院リハビリテーション科)
E-mail reha(a)kohnan-sendai.or.jp ((a)を@に変換して下さい)
5. プログラム
 - 開会式 9時50分～10時00分
 - 基調講演 10時00分～10時45分
「日本神経理学療法学会が積極的に取り組むべき課題(仮)」
座長 甲田宗嗣(日本神経理学療法学会運営幹事)
講師 吉尾雅春(日本神経理学療法学会代表運営幹事)
 - シンポジウム1 10時55分～11時55分
「先端的研究と臨床との融合」
座長 松崎哲治(麻生リハビリテーション大学校)
シンポジスト 河島則天(国立障害者リハビリテーション研究所)
山口智史(山形県立保健医療大学)
 - シンポジウム2 13時00分～14時00分
「臨床の脳画像所見と理学療法の実際」
座長 吉尾雅春(千里リハビリテーション病院)
シンポジスト 阿部浩明(広南病院)
田村哲也(千里リハビリテーション病院)
 - シンポジウム3 14時10分～15時10分
「先端的脳画像解析から得られる情報と臨床への展開」
座長 高村浩司(健康科学大学)
シンポジスト 玉利誠(福岡国際医療福祉学院)
神将文(広南病院)
 - シンポジウム4 15時20分～16時20分
「パーキンソン病の理学療法最前線」
座長 保苺吉秀(順天堂大学医学部附属順天堂医院)
シンポジスト 岡田洋平(畿央大学)
斎藤均(横浜市立市民病院)

- シンポジウム 5 16時30分～18時00分
「脳卒中片麻痺者の歩行再建」
座長 阿部浩明（広南病院）
シンポジスト 関口雄介（東北大学病院）
大畑光司（京都大学）
脇田正徳（関西医科大学香里病院）
- SIG 10時55分～11時55分
「脳性麻痺（成人）」
座長 中徹（群馬パース大学）
シンポジスト 春田大志（宇治支援学校）
横井裕一郎（北海道文教大学）
- SIG 13時00分～14時00分
「脊髄損傷者に対するロボティクストレーニング」
座長 羽田晋也（JCHO 星ヶ丘医療センター）
シンポジスト 浅井直樹（神奈川リハビリテーション病院）
- SIG 14時10分～15時10分
「pusher 現象の臨床」
座長 松田淳子（大阪行岡医療大学）
シンポジスト 藤野雄次（埼玉医科大学国際医療センター）
辻本直秀（西大和リハビリテーション病院）
- SIG 15時20分～16時20分
「下肢装具に関わる地域連携」
座長 諸橋勇（いわてリハビリテーションセンター）
シンポジスト 芝崎淳（総合南東北病院）
大垣昌之（愛仁会リハビリテーション病院）
- SIG 16時30分～17時30分
「Neuromodulation の最前線と臨床応用」
座長 北山哲也（山梨リハビリテーション病院）、松田雅弘（城西国際大学）
シンポジスト 松田雅弘（城西国際大学）
犬飼康人（新潟医療福祉大学）
- SIG の結果報告 18時00分～18時10分
○総括・閉会式 18時10分～18時20分